

(別紙5)

補助事業番号 27-2-006  
補助事業名 平成27年度 子どもが幸せに暮らせる社会をつくる活動補助事業  
補助事業者名 一般財団法人リプレット基金事業財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

児童養護施設の子どもたちにとって生活を豊かに感じられる「自転車」を寄贈することにより、共有で利用している自転車の利用頻度が増加し、子どもたちの行動範囲が広がる。また、移動手段として日常生活の利便性が向上することで、相対的に子どもたちの健やかな育成の助けとなることを目的とする。

(2) 実施内容

児童養護施設への自転車寄贈事業

(<http://ripple-fnd.org/news/2015/07/post-61.html> )

・小学生用自転車の寄贈

全国の児童養護施設4ブロック16県126施設へ応募要領を配布。応募のあった43施設に108台の自転車を寄贈した。

・自転車贈呈式及び自転車教室の実施

希望に応じて全国5か所で自転車贈呈式と子どもたち向けに自転車教室を行った。

①贈呈式と自転車教室 (群馬)

贈呈式とプロのロードレースと競輪選手による自転車教室をヤマダグリーンドーム前橋にて実施



乗れない子 GP はペダルを外して漕ぐ練習



乗れる子 GP は一本橋を渡る練習

(別紙5)

②贈呈式 (秋田)

贈呈式を児童養護施設にて実施。施設職員による自転車教室が行われた。



園庭にて交通指導隊長による道路交通法改正について自転車安全教室



全国4位の小学校自転車部所属メンバーによる安全運転デモンストレーション

③贈呈式と自転車教室 (青森)

贈呈式とプロのロードと競輪選手による自転車教室を青森競輪場にて実施



細いテープの間をまっすぐ走る 競輪選手のお手本をみる子どもたち



自転車に乗れない子の個別指導をする競輪選手

④贈呈式 (長野)

贈呈式を児童養護施設にて実施。施設職員による自転車教室が行われた。



贈呈式終了後先にと自転車に乗る子どもたち



職員が講師の自転車安全教室を熱心に受講する子どもたち

(別紙5)

### ⑤贈呈式と自転車教室 (福井)

贈呈式とプロのロードと競輪選手による自転車教室を福井競輪場にて実施



自転車に乗る前の準備を競輪選手と一緒にする子どもたち



S字の練習をしながら競輪選手とバンクを走る子どもたち

## 2 予想される事業実施効果

小学生への自転車寄贈事業を全国的に公募で実施することが可能となり、必要な施設に配布する事が可能となった。また、贈呈式及び自転車教室等を実施することを必須としているため、より自転車へ安全に乗ることを意識付し勉強する機会を向上させた。小学生のうちに自転車に乗る機会が増えることは、中学生になった際に、通学や部活動等に自信を持って自転車を活用することに繋がり、健やかな成長の助けとなる。また、プロの選手による競輪場での自転車教室は、子どもたちに大変喜ばれ、自転車に乗るための技術向上に繋がっている。

## 3 補助事業に係る成果物

### (1) 補助事業により作成したもの

リプレットレポート2015 4500部



### (2) (1) 以外で当事業において作成したもの

(別紙5)

該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般財団法人リプレット基金事業財団  
(イッパンザイダンハウジン リプレットキキンジギョウザイダン)

住 所： 〒105-0014  
東京都港区芝1-4-3 SANKI 芝金杉橋ビル5F

代 表 者： 理事長 田中信康 (リジチヨウ タナカノブヤス)

担 当 部 署： 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名： 米子博美 (ヨネコヒロミ)

電 話 番 号： 03-6459-4440

F A X： 03-5439-9430

E - m a i l： info@ripplelet-fnd.org

U R L： <http://www.ripplelet-fnd.org/>